

安倍政権がデフレ脱却に全力を投じる姿勢を見せ、為替レートや株価がそれに反応する動きを見せると、世の中ではデフレ脱却が自分たちの生活にどのような影響を及ぼすのか、いろいろな議論が出てきた。残念ながら、デフレの弊害について正しいとはいえないような意見も見受けられる。

あるテレビ番組で、キャスターが「デフレを解消したって、物価だけが上がって賃金は上がらないだろう」という乱暴な意見を述べていた。

どこかで聞きかじった議論を言っただけだろう。インフレとは物価が上がるだけ、デフレとは物価が下が



伊藤元重の

ニュースな見方

るだけという見方では、あ

まりにも表面的である。日

本は10年以上も、デフレに

苦しんできた。その間に日

本が何を失ったのか考えて

みる必要がある。

デフレの下では、物価が

下がるだけではなく、賃金

も、企業の売

投資・消費生み好循環に

り上げも、税

収も縮んでい

く。人々は将

来に対してもますます悲観的

になっていく。税収が増え

ないので政府の債務も増え

ていく。そうした中で、家

計(国民)はひたすら貯蓄

脱デフレ＝物価上昇だけ？

資金を増やし続けている。

貯蓄を増やし続けてきた

のは、企業も同じだ。企業

計(国民)はひたすら貯蓄

資金を増やし続けている。

は投資を抑え、新規雇用を

抑え、ひたすら内部留保の

蓄積を進めてきた。だから

景気が悪いのだが、企業の

手元資金はかつてないほど

大きな規模となっている。

こうした家計や企業の貯蓄

は投資を抑え、新規雇用を

業も貯蓄を積み上げている

が、その多くが政府の赤字

の補填に吸収されてしまつ

た。将来に残るのは政府

の借金だけとなる。デフレ

を解消することの大きな意

義は、ここを改善すること

にある。

国民の貴

が上がることで、消費者が

重なる貯蓄を

支出を増やす。雇用が増え

れば、若者が経験を積むこ

の投資に向

とができるような質の高い

投資に向

とができるような質の高い

投資に向

とができるような質の高い

*この記事は日本経済新聞社の許諾を得て転載しています。